

赤ちゃんのからだの特徴

新生児黄疸

肝臓の機能が未熟なため、生後2~3日くらいから皮膚や目が黄色くなる黄疸が見られます。正常範囲を超えてしまうと光線療法など治療が必要なこともあります。

生理的体重減少

生後3~5日くらい体重が減ります。
1週間~10日くらいで生まれた時の体重に戻ります。



しゃっくり

おっぱいのあとなどによく出ます。横隔膜の刺激によるもので、自然におさまります。

嘔吐

胃の形が縦長のため、胃に入ったものが逆流しやすいです。激しい嘔吐が続かなければ問題ありません。

くしゃみ

鼻の粘膜が敏感なので、ほこりや冷たい空気が入っただけでくしゃみができます。他に症状がなければ心配ありません。